



かがり火

◆ 躰(しつけ) ◆

団委員長 井 上 清 文

新年を迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

今年も、スカウトにとって楽しく、心身ともに健全で、責任ある行動が取れ、社会に求められるスカウト活動が出来ますよう、保護者の皆様とともに隊指導者・団指導者が一丸となって前進したいものと考えています。

本年も枚方2団の発展にご支援いただきますようお願いいたします。

さて、今月は「しつけ」について触れてみたいと思います。

先ず「しつけ」を辞書で引いてみると、①「躰」とも書く。礼儀作法をその人の身につくように教え込むこと。また、その礼儀作法。②裁縫で、縫い目や折り目を正しく整えるために仮にざっとあらく縫うこと。③田畑に作物を植え付けること。④作りつけること。とあり、いずれも曲がらないように前もって準備をしておくことは共通しているようです。

ところで、躰は家庭で親が行うもので、学校で教師が行うものではないと思います。ビーバー隊やカブ隊などでも躰が活動に入っていますが、あくまでも家庭では出来ない、集団のなかでの躰がその活動なのです。スリッパなどを脱げば、次の人がはき易いよう方向を変えておくことや、公共の場所では騒がないよう指導はしますが、家庭では、玄関の履物が散らばっていたり、トイレのスリッパが脱いだままだったり、電車やレストランなど公共の場所で、子どもが騒いでいても親はあまり注意しないようでは、スカウト活動でいくら頑張っても、本来の躰は出来ないのです。これでは、子どもに人間としての基礎を築くことができません。

電車の中で化粧をしている女性や、多くの人が立っている車内の優先座席で、物を食べている学生などを見かけるに付け、動物と同じように感情のおもむくままの行動をする人が多くなったように思います。しつけをしなければ人間は動物と変わらなくなるのではないのでしょうか。

昔からよく言われるのは、躰は「つ」のつくうちに行えといわれています。“ひとつ、ふたつ、みっつ、よっつ、…ここのつ。つまり9歳までにしっかり躰をしておかないと、その後はなかなか容易ではないという事だそうです。中でも「三つ子の魂百までも」といわれるように、3歳までに躰の土台をしっかりとっておかないとやり直しは難しいということなのでしょう。

だいぶ以前になりますが、ラジオで料理の先生が話しておられたことが、いまだに心に残っています。その先生は、昔は家庭には「おふくろの味」というものがあり、それぞれの家庭によって味が違い、今は懐かしく思い出します。ところが現在では、「おふくろの味」の「お」が無くなり、「袋の味」が多くなり、どの家庭も同じ味になってきているように思います。「おふくろの味」の「お」がなくなっただと想像していたら、昔の家庭にあった「しつけ」にくっついて、今の家庭では「しつけ」が「おしつけ」になっているのではないのでしょうか。といった内容でした。

昔は、世の中で役に立つ人間、日本を担う人間を育てるという願いを持って子どもをしつけ、外国人は日本人の礼儀正しさと誠実さに感動し、子育ての優れていることに驚いたようです。

私たちの先祖は、それほど立派な躰と子育てをしていました。しかし、地域や近隣社会の崩壊、核家族化や少子化、学校機能の縮小など、子どもの成長を育む共同体が崩壊しているように思います。個人を尊重することは大切ですが、権利だけを主張し、義務を果たさない社会はNGです。

スカウティングは、家庭と密着したもので、親子が一体となってする活動です。あなたの理解と協力によって、ご子息が正しく躰られ、健康で幸福な成長を遂げられますようにとお願いいたします。

← 日、時間、場所とも変更されています。

新 知 故 温

大阪スカウトクラブ発行「スカウティングの原点を探るシリーズ」より転載

指導者は青少年の よい理解者でなければならない

著 者 不 詳

○ 話しにくいおとなとは、

- ① あまりにも子ども扱いする人
 - ② もものすごく大げさにする人
 - ③ すぐすぐむきになって怒る人
 - ④ いつまでも怒っている人
 - ⑤ 恩きせがましい人
 - ⑥ 自分の考えをおしつける人
 - ⑥ 皮肉をいう人
 - ⑦ 同じことをくどくど言う人
 - ⑧ ていねいすぎる人
 - ⑨ たばこを吸いながら話す人
 - ⑩ 子どものいうことを、すぐ理解できない人
- いう結果が出ました

指導者としての心構え

ほんとうの指導者は、指導する立場にも、また、指導される側にも立つことのできる人です。すなわち、Leadership（奉仕の精神）、Friendship（友情の精神）、Followership（協力の精神）を持っている人なのです。掃除をするにも、自分は腕組みをして、ふんぞり返っているようでは真の指導者とはいえません。仕事全体の量を考え、グループのメンバーの個々の能力を考え、適切な判断で命令を的確に下すとともに、自分もメンバーの一員として加わることのできる人でなければならないのです。そうでなければ、仕事のどこに無理があり、メンバーが何に困難を感じているかがわからず、ただリーダーとメンバーとの距離を大きくしてしまっただけからです。それでは、リーダーとして持っていたい資質について説明します。

(1) 青少年の心理をよく理解すること

前述の青少年の心理をはっきり把握することは、なかなかむずかしいことですが、実際に青少年を指導しながら「なぜあのような態度をとったのだろうか」「どういうふうを考え

ているのだろうか」などと、つねにその根底にあるものを追求してみることがたいせつではないかと思われます。

(2) 相手の立場に立って考えること

おとなは、いつも自分の立場に立ってものをいうから、青少年にとっては、それは単なるお説教にしかすぎないものになってしまいます。青少年は「どうせ俺の気持なんて解ってくれる人なんかいないんだ」とよくいいます。しかし「君の気持がわかるような気がする」といわれただけでも、なにか救われたような気持になるものです。わからなくてもいいから、少しでも相手の気持をわかろうとする態度、心がけがたいせつだと思います。

(3) 顕型と原型とを知ること

班会議の結果ハイキングに行くことに決まりました。この会議では、A君の意見はあまりとりあげてもらえませんでしたので、彼は内心おもしろからぬものがありました。A君はハイキングに行くことは好きですし、実は行きたいのですが、自分だけは不参加にすると申し出ました。他の班の者が残念がって参加をすすめればすすめる程、A君はいじじになって行きたくないといっています。このときのA君の行きたくないといっているのは顕型で、行きたい気持が原型です。人間にはいつも、このようにほんとうの姿と、かざられた姿の二面が同居しています。A君の場合、結果的に不参加と決定したら、A君の本心はがっかりしてしまい、「誰もわかっちゃいないんだ」ということになるのです。青少年と話しているとき、顕型か原型かをみきわめるようにつとめることがたいせつです。



【 1 月 各 隊 活 動 予 定 】

◇ ビーバー ◇

	1月20日(日)	1月27日(日)
タイトル	本派「報恩の集い」	あま〜い
時 間	詳細は別途連絡	詳細は別途連絡
集 合	枚方市駅ケーブルテレビ後	枚方市駅ケーブルテレビ後
場 所	津村別院	コンペイトウミュージアム

◇ カブ ◇

『テーマ: 大きな声でヤッホー 』 《目標: 忍耐力を養う》

[ねらい: ハイキング]

	組 集 会	団 行 事	隊 集 会
1 組	1月13日(日) 南部生涯学習センター	1月20日(日) 大阪教区「報恩の集い」 津村別院 劇団「音芽」における公演	1月27日(日) ハイキング 詳細は後刻連r九
2 組	1月13日(日) サンプラザ生涯学習センター		

※ リーダー会議 後刻連絡

◇ ボーイ ◇

テーマ: 「ペダルを踏み込め!!」 活動内容: サイクリング

活動目的: 安全・自転車

集会種別	班 集 会	除夜会・元旦会	報恩の集い	隊集会	班長会議
日 程	1月11日(日)	12/31~1/1	1月20日(日)	1月27日(日)	1月6日(日)
時 間	9:00~	23:30			9:00~
場 所	淀川河川敷	本部(浄行寺)	津村別院	サイクリング	本部
備 考		自由参加	8:30 市駅集合	詳細後刻	兼 GB訓練

◇ ベンチャー ◇

1月13日(日)	1月20日(日)	1月27日(日)	1月16日(水) 1月23日(水)
選抜高校野球選考会	報恩の集い	大阪国際女子マラソン奉仕	VS集会
8:30~			19:30~
南部生涯学習センター	津村別院		本部